

伊勢崎市議会議長 宮田 芳典 様

伊勢崎市議会 公明党
代表 内田 彰

令和 6 年度政務活動費支出状況報告書（第3四半期）

伊勢崎市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり令和 6 年度第3四半期（10月から12月まで）の政務活動費支出状況を報告します。

1 支出状況 (単位:円)

科 目	今期支出額	左のうち、 今期概算払受領済額	備考
調 査 研 究 費			
研 修 ・ 会 議 費	471,680	471,680	
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	4,200		
広 報 広 聴 費			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
人 件 費			
事 務 所 費	38,065		
合 計	513,945	471,680	

- 2 交付限度額1,260,000 円
- 3 既交付額1,107,145 円
- 4 今期請求額42,265 円
- 5 未交付額110,590 円
- 6 添付書類

- (1) 領収書
- (2) 視察等報告書
- (3) 会計帳簿の写し
- (4) その他政務活動費の支出に係る証拠書類



令和6年度 政務活動費会計帳簿

交付限度額	1,260,000
既交付額	1,107,145
支出額計	648,910

会派名： 公明党

整理番号	日付	科目	内 容	収 入	支 出	差 引
1	4/16	資料購入費	年間購読料(日本教育新聞・議員NAVI)		59,400	-59,400
2	4/19	資料購入費	年間購読料(自治体情報誌D-file)		60,060	-119,460
3	4/20	資料購入費	全国農業新聞購読料(令和6年4月分～9月分)		4,200	-123,660
4	6/26	事務所費	インク代		11,305	-134,965
5	7/18		第一四半期分入金	134,965		0
6	9/12		第1回概算払分入金(第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加)	298,950		298,950
7	9/12		第2回概算払分入金(第86回全国都市問題会議参加)	227,260		526,210
8	10/17	研修・会議費	第19回全国市議会議長会研究フォーラム参加(10/9～10/11、盛岡市)		299,030	227,180
9	10/18	研修・会議費	第86回全国都市問題会議参加(10/16～10/18、姫路市)		172,650	54,530
10	10/20	資料購入費	全国農業新聞購読料(令和6年10月分～令和7年3月分)		4,200	50,330
11	11/19		第2回概算払い精算による戻入	-54,610		-4,280
12	11/19		第3回概算払分入金(伊勢崎市議会公明党通信印刷代及び折込代)	500,500		496,220
13	11/21		第1回概算払い精算による追加交付	80		496,300
14	12/22	事務所費	インク代		35,700	460,600
15	12/23	事務所費	文房具代		2,365	458,235
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

8

6. 9. 26

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月26日

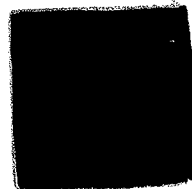
伊勢崎市議会公明党 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿



金 27,000 円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・10日開催 (盛岡市)

収入印紙

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階株式会社JTB
盛岡支店
担当者: 支店長 竹内 明彦
領収証番号: 324394317000146002
登録番号: T8010701012863

領 収 証

伊勢崎市議会 公明党 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計	39,600円	(税込)
イベント名	第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡	
イベント会期	2024年10月09日 ~ 2024年10月10日	
請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	39,600円	3,600円 -
(10%対象)	39,600円	3,600円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	0円	0円 ※2
入金額	39,600円	
請求残額	0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日: 2024年10月17日
2 / 2

領収額合計 39,600円 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 2024年10月09日 ~ 2024年10月10日				
申込日	ご利用日・内容		本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024年08月03日	2024年10月09日	ホテルJin 盛岡駅前(シングル／一泊朝食付) 内田 彰 様	13,200円	1	13,200円	10%
2024年08月03日	2024年10月09日	ホテルJin 盛岡駅前(シングル／一泊朝食付) 手島 良市 様	13,200円	1	13,200円	10%
2024年08月03日	2024年10月09日	ホテルJin 盛岡駅前(シングル／一泊朝食付) 田部井 美晴 様	13,200円	1	13,200円	10%
① 請求額合計					39,600円	3,600円
(10%対象)					39,600円	3,600円
(8%対象 ※1)					0円	0円
(対象外 ※2)					0円	0円
② 入金額					39,600円	
③ 請求残額					0円	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

収入印紙

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階株式会社JTB
盛岡支店
担当者: 支店長 竹内 明彦
領収証番号: 324394317000146003
登録番号: T8010701012863

領 収 証

伊勢崎市議会 公明党 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計	126,000円	(税込)
イベント名	第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡	
イベント会期	2024年10月09日 ~ 2024年10月10日	
請求額合計	(税込) 126,000円	内消費税/税区分 11,454円 -
(10%対象)	126,000円	11,454円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	0円	0円 ※2
入金額	126,000円	
請求残額	0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日: 2024年10月17日
2 / 2

領収額合計 126,000円 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 2024年10月09日 ~ 2024年10月10日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2024年08月03日	2024年10月10日 11:40 1コース 大船渡市・陸前高 田市 東日本大震災からの復興 視察 内田 彰 様	42,000円	1	42,000円	10%	
2024年08月03日	2024年10月10日 11:40 1コース 大船渡市・陸前高 田市 東日本大震災からの復興 視察 手島 良市 様	42,000円	1	42,000円	10%	
2024年08月03日	2024年10月10日 11:40 1コース 大船渡市・陸前高 田市 東日本大震災からの復興 視察 田部井 美晴 様	42,000円	1	42,000円	10%	
① 請求額合計				126,000円	11,454円	
(10%対象)				126,000円	11,454円	
(8%対象 ※1)				0円	0円	
(対象外 ※2)				0円	0円	
② 入金額				126,000円		
③ 請求残額				0円		

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号 8

領 収 証

2024年 9月20日

伊勢崎市議会公明党 様

金102,330円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本庄早稲田801 No.000047

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

駐 車 券 ・ 領 収 書

01 #75867 A 24-10-09 08:12
01 A 3000A 24-10-11 18:46
領収金額 上段…入庫日時 下段…出庫日時

消費税率10%対象です。

登録番号 T1050001005884

この駐車券は料金精算の時必要です。紛失・折り曲げ・破損等しないように
して下さい。駐車券を紛失された場合は別途料金をお支払い載きます。

株式会社ファースト・トラスト

KW13345

第19回

全国市議会議長会 研究フォーラム



National Association of Chairpersons of City Councils

開催のご案内

▶参加申込み期間

[議長を含めたすべての対象者のお申込み]

令和6年6月24日(月)10時00分～7月12日(金)17時00分

開催日：令和6年10月9日(水)・10日(木)

場 所：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）

主催：全国市議会議長会 後援：総務省（予定）
協賛：全国市議会議員互助会、（有）都市企画センター
実施：第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

◆開催概要



日 時	第1日目：令和6年10月9日(水) 13時00分開会（開場・受付11:30） 第2日目：令和6年10月10日(木) 9時00分開会（開場8:30）
場 所	フォーラム会場：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 岩手県盛岡市内丸13-1 意見交換会会場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4F「メトロポリタンホール」 岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号 ※会場等へのアクセスについては、P.7「会場へのアクセス」をご参照ください。
主 催	全国市議会議長会
後 援	総務省（予定）
協 賛	全国市議会議員互助会、（有）都市企画センター
実 施	第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会
テ ー マ	主権者教育の新たな展開（仮）
定 員	2,300名 ・ 申込者が定員を超えた場合は、抽選を行います。 ・ 申込時に「議長優先」を選択した議長については抽選を行わずメイン会場（大ホール）での参加が確定となります。それ以外の申込者については、抽選により「参加（メイン会場）」「参加（中継会場）」「キャンセル待ち」を決定します。 ・ 議会事務局職員の申込みについては、各市区につき1名のみとさせていただきます。 ・ 会場のお席については、自由席とする予定です。 ※詳細は、P.8～P.10「参加申込のご案内」をご参照ください。
参加費	1人 9,000円

◆タイムスケジュール



第1日 10月9日(水) [会場：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）]

- 11:30 開場・受付
- 13:00 開会式
- 13:20 基調講演
「人口減少社会における地域の未来図」（仮）
菅 義偉 第99代内閣総理大臣
- 13:50 休憩
- 14:10 パネルディスカッション
「地方議会の課題と主権者教育」（仮）
コーディネーター 井柳 美紀 静岡大学人文社会科学部法学科教授
パネリスト 土山 希美枝 法政大学法学部教授
越智 大貴 一般社団法人WONDER EDUCATION 代表理事
渡辺 嘉久 読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局
遠藤 政幸 盛岡市議会議長
- 16:10 次期開催地挨拶
- 16:20 終了
- 17:30 意見交換会
[ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階「メトロポリタンホール」]
- 18:30 意見交換会終了



第2日 10月10日(木) [会場：トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）]

- 8:30 開場
- 9:00 課題討議
「主権者教育の取組報告」（仮）
コーディネーター 河村 和徳 東北大学大学院情報科学研究科准教授
事例報告者 白鳥 敏明 伊那市議会前議長
諸岡 寛 四日市市議会議員（第83代議長）
服部 香代 山鹿市議会議長
- 11:00 閉会式
- 11:30 視察

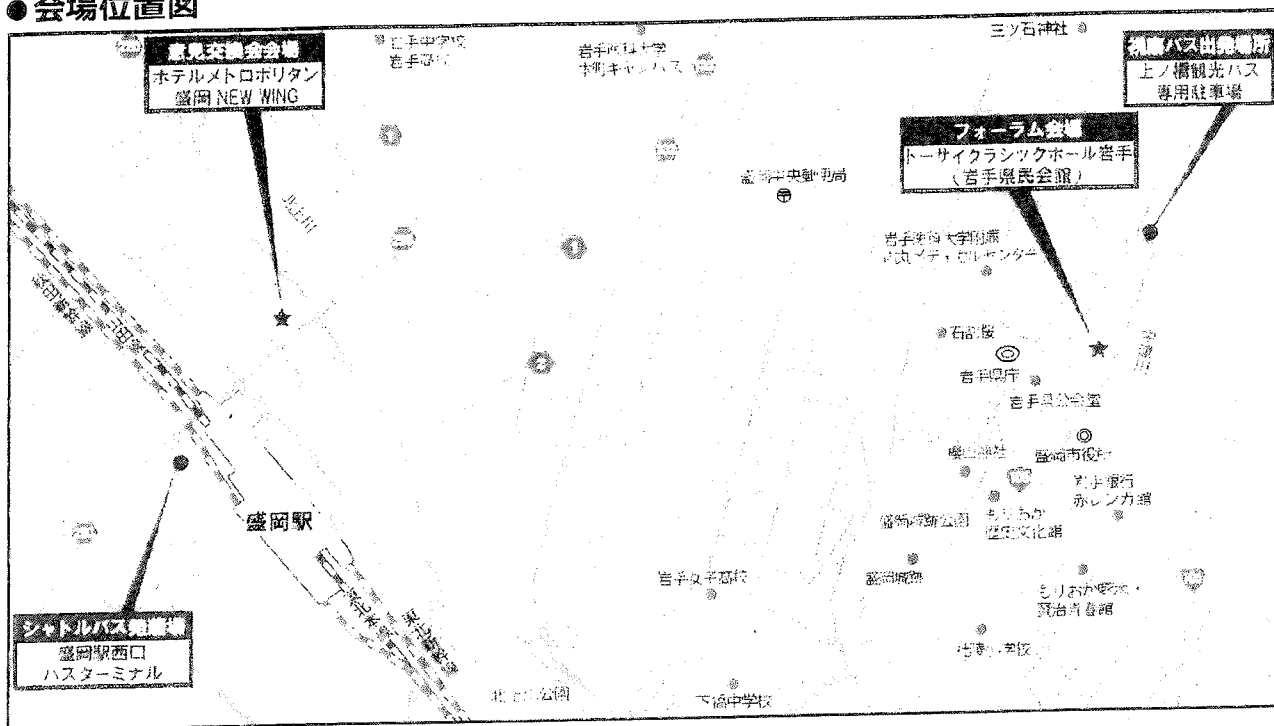
※登壇者は、変更になる場合もございます。

◆会場へのアクセス

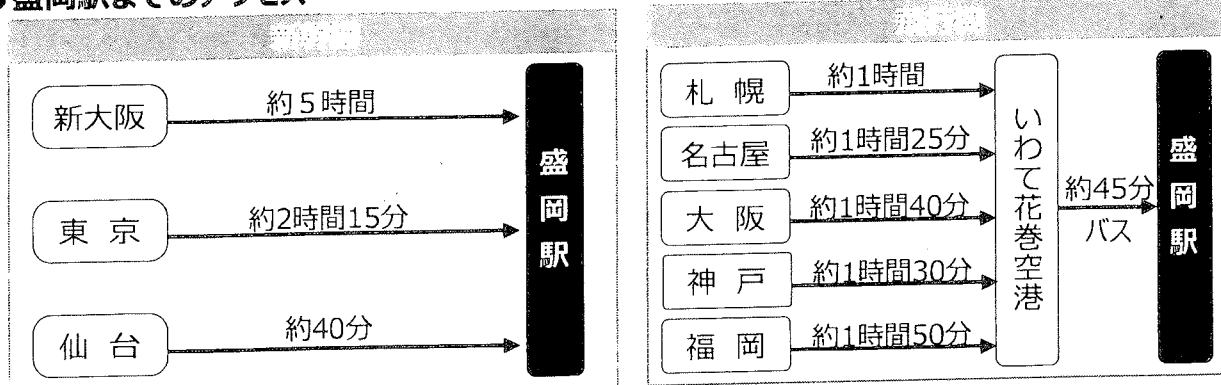


フォーラム会場 : トーサイクラシックホール岩手 (岩手県民会館) (岩手県盛岡市内丸13-1)
意見交換会会場 : ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING (岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号)

●会場位置図

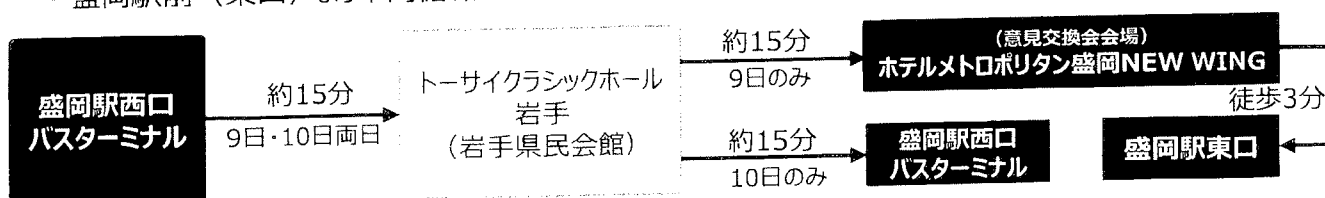


●盛岡駅までのアクセス



●シャトルバス運行ルート

- ・フォーラム当日は、以下のルートで無料の専用シャトルバスの運行を予定しています。
- ・運行時間等の詳細は、9月中旬にお送りする「参加のご案内」にてご案内いたします。
- ・いわて花巻空港と会場を結ぶシャトルバスはありません。
- ・視察バス (P.13参照) は、視察終了後、盛岡駅西口バスターミナルを経由していわて花巻空港、またはいわて花巻空港を経由して盛岡駅西口バスターミナルに停車します。
- ・盛岡駅前 (東口) より市内循環バスをご利用の際は、「県庁・市役所前」で降車、徒歩3分です。



※所要時間は、交通状況によって異なります。

●会場駐車場

- ・参加者専用の駐車場は確保しておりません。公共交通機関でご来場ください。

◆ 視察のお申込みについて



- 視察は合計で10コース設定いたします。各コースの具体的な内容は、P.14～P.20に掲載しております。
- 当日の交通事情により、スケジュールが変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 視察プランの詳細なスケジュールは、9月中旬に送らせていただきます「参加のご案内」にてご連絡いたします。
- 視察バスはフォーラム会場の北側の「上ノ橋観光バス専用駐車場」から出発します。（P.7会場位置図参照）
- 出発時刻までにお越しにならない場合は、定刻で出発いたしますのであらかじめご了承ください。
- 視察プランは、株式会社JTBとの募集型企画旅行契約になりますので、ご旅行条件要約（P.24）を事前にご確認の上、お申込みください。

	コース名	日数	料金	主な視察先
A	盛岡市 「歩いて楽しむまち盛岡」歴史・文化・観光資源 視察	日帰り	11,500円	・ 岩手銀行赤レンガ館 ・ 岩鑄鉄器館 ・ もりおか歴史文化館
B	盛岡市 官民連携の取り組み（情報発信交流拠点・動物公園再生事業）視察	日帰り	12,000円	・ 盛岡という星で BASE STATION ・ 盛岡市動物公園ZOOMO
C	盛岡市・紫波町 歴史的町並み保存活用・公民連携オガールプロジェクト 視察	日帰り	14,000円	・ もりおか町家物語館 ・ オガール施設
D	雫石町 持続・循環型農業と地域の賑わい創出事例 視察	日帰り	12,000円	・ 小岩井農場 ・ 道の駅 雫石あなっこ
E	八幡平市 自然エネルギー活用 視察	日帰り	12,000円	・ 松川地熱館 ・ 暁ブルフリー八幡平ファクトリー
F	八幡平市 安比高原インバウンド誘致 視察	日帰り	11,000円	・ 安比高原
G	一戸町・二戸市 世界遺産を活用した地域おこし 視察	日帰り	12,000円	・ 御所野縄文公園・博物館 ・ 滴生舎
H	平泉町・一関市 世界遺産観光誘客の取り組み 視察	1泊2日	43,000円	・ 平泉文化遺産センター ・ 世界遺産平泉・一関DMO
I	大船渡市・陸前高田市 東日本大震災からの復興 視察	1泊2日	42,000円	・ キャッセン大船渡 ・ 東日本大震災津波伝承館
J	宮古市・大槌町・釜石市・遠野市 東日本大震災からの復興 視察	1泊2日	42,000円	・ 三陸鉄道 震災学習列車 ・ 鶴住居復興スタジアム



◆ 宿泊プランのご案内 (募集型企画旅行契約)

本フォーラムのご参加者様に向けた宿泊プランを設定させていただきました。

※新幹線、飛行機と宿泊のセットプランはありません。

※新幹線、飛行機のためのプランもありませんので各自でご手配ください。

宿泊設定日：令和6年10月8日(火)、9日(水)、10日(木) ※最大で3泊分ご用意できます。

宿泊条件：1泊朝食付(諸税・サービス料込) お一人様一泊あたりの金額となります。

- 朝食は、ホテルにより、つかない場合や無料サービス場合があります。下表の朝食条件にてご確認ください。

- 禁煙・喫煙のご指定はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

添乗員：同行いたしません。各自チェックインとなります。

最少催行人員：1名様

■ 宿泊プランは、株式会社JTBとの募集型企画旅行契約になりますので、ご旅行条件要約(P.24)を事前にご確認の上、お申込みください。

■ 宿泊プランをご利用の際は、P.8の「お申込みに際しての留意点」を事前にご確認の上、お申込みください。

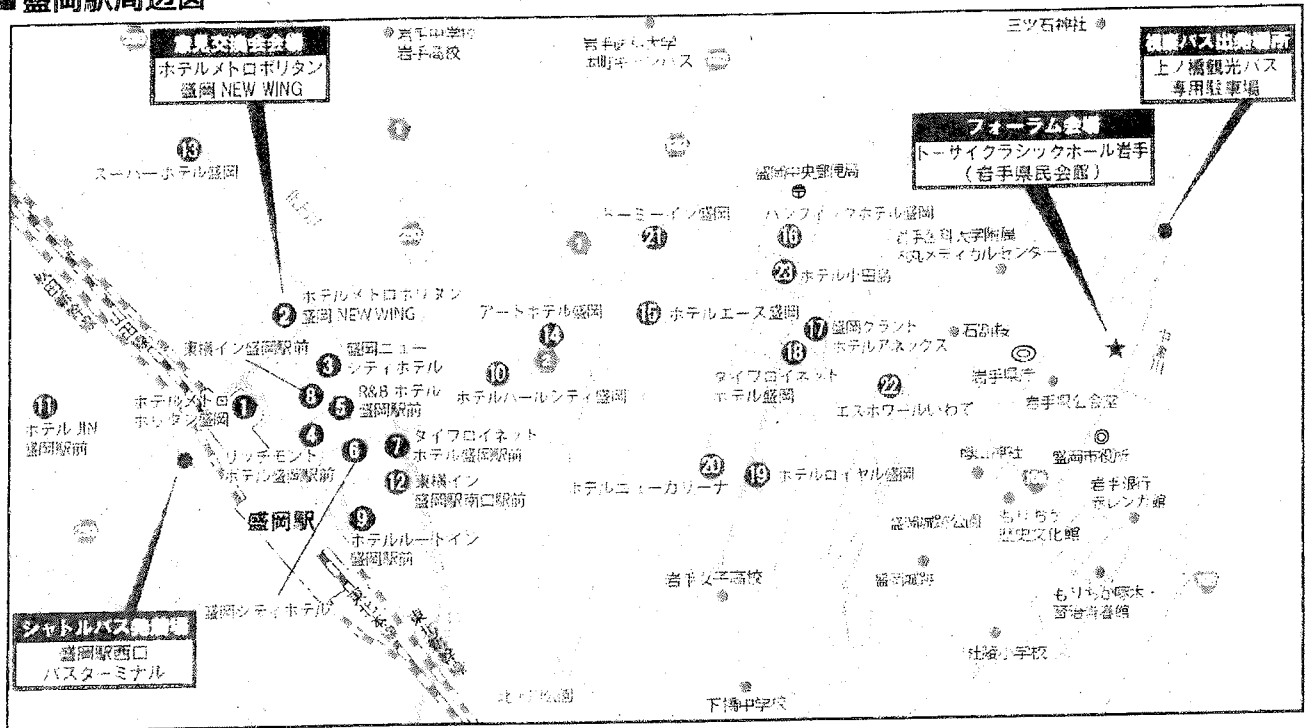
■ お車でお越しの場合は、各ホテルとも駐車場料金が掛かります。あらかじめご了承ください。(駐車場がないホテルもございますので、ご了承ください。) なお、駐車場の予約は承っておりません。

記号	宿泊施設名	盛岡駅からの 所要時間	会場までの 所要時間	朝食条件	宿泊料金 (1名様1泊あたり)		申込記号
《盛岡駅周辺》							
①	ホテルメトロポリタン盛岡	徒歩:約1分	徒歩:約30分 車:約10分	朝食付	18,700円	シングル	01-S
					19,800円	ツイン1名利用	01-T
②	ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING	徒歩:約3分	徒歩:約30分 車:約8分	朝食付	18,700円	シングル	02-S
					22,550円	ツイン1名利用	02-T
③	盛岡ニューシティホテル	徒歩:約3分	徒歩:約25分 車:約10分	食事なし	8,100円	シングル	03-S
④	リッチモンドホテル盛岡駅前	徒歩:約3分	徒歩:約25分 車:約10分	朝食付	20,600円	シングル	04-S
⑤	R&Bホテル盛岡駅前	徒歩:約4分	徒歩:約25分 車:約10分	朝食付	9,500円	シングル	05-S
⑥	盛岡シティホテル	徒歩:約4分	徒歩:約25分 車:約10分	食事なし	8,100円	シングル	06-S
⑦	ダイワロイネットホテル盛岡駅前	徒歩:約4分	徒歩:約25分 車:約10分	朝食付	16,000円	シングル	07-S
⑧	東横イン盛岡駅前	徒歩:約3分	徒歩:約25分 車:約10分	無料サービス	9,000円	シングル	08-S
⑨	ホテルルートイン盛岡駅前	徒歩:約2分	徒歩:約27分 車:約10分	無料サービス	10,700円	シングル	09-S
⑩	ホテルパールシティ盛岡	徒歩:約8分	徒歩:約20分 車:約8分	朝食付	9,200円	シングル	10-S
⑪	ホテルJIN盛岡駅前	徒歩:約6分	徒歩:約35分 車:約12分	朝食付	13,200円	シングル	11-S
⑫	東横イン盛岡駅南口前	徒歩:約3分	徒歩:約25分 車:約10分	朝食付	9,000円	シングル	12-S
⑬	スーパーホテル盛岡	徒歩:約9分	徒歩:約30分 車:約8分	朝食付	11,200円	シングル	13-S

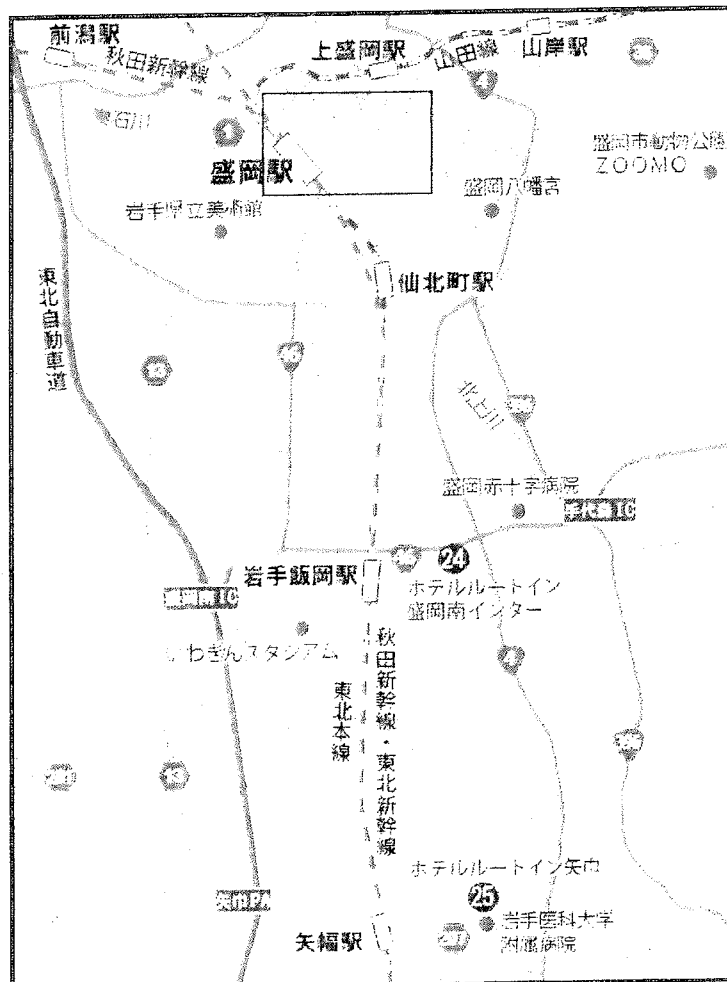
◆ 宿泊施設マップ



■ 盛岡駅周辺図

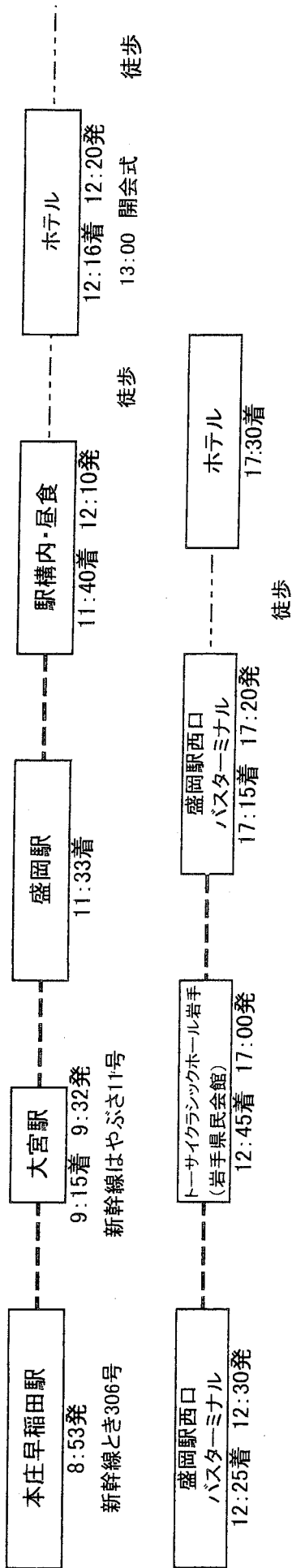


■ 広域図



伊勢崎市議会 公明党 視察「第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡」日程表
10月9日(水):研究フォーラムin盛岡
令和6年10月9日~11日

集合:伊勢崎市役所 7:45発



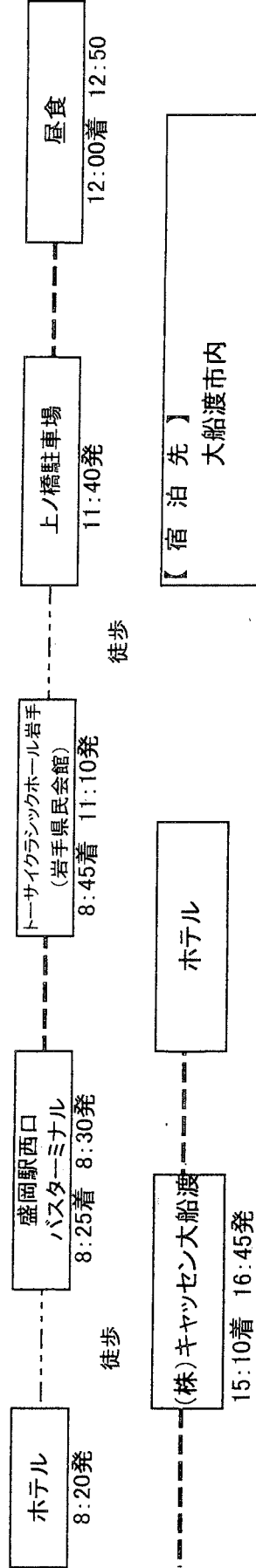
【フォーラム会場】

トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)
岩手県盛岡市内丸13-1
電話:019-624-1171

【宿泊先】

ホテルJIN盛岡駅前
岩手県盛岡市盛岡駅西通1-6-15
電話:019-622-1115

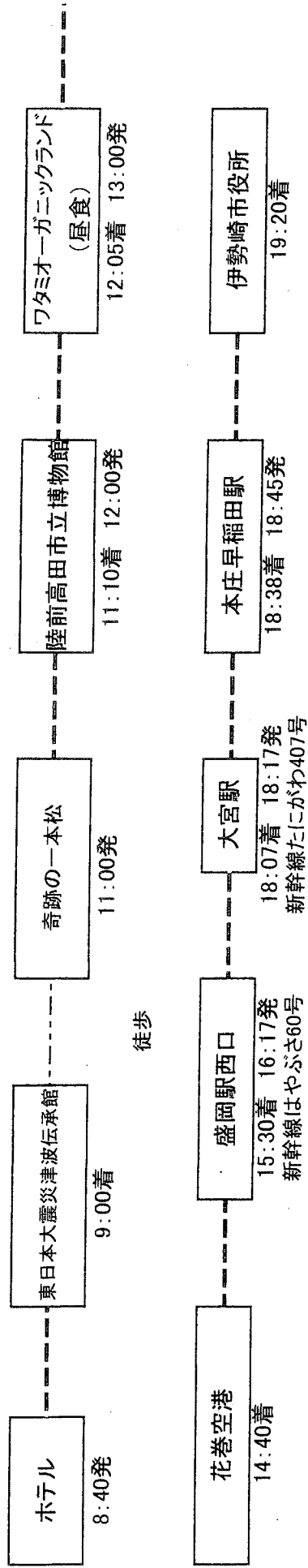
10月10日(木):研究フォーラムin盛岡及び視察(コース)



【宿泊先】

大船渡市内
電話:

10月11日(木):コース(大船渡市・陸前高田市 東日本大震災からの復興)視察



令和6年11月8日

視察等報告書

整理番号

会 派 名	公明党	報告者氏名	田部井 美晴
日 時	令和6年10月9日（水）～11日（金）		
事 項	第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 参加		
場 所	岩手県盛岡市（トーサイクラシックホール岩手）		
参加者氏名	内田彰・手島良市・田部井美晴		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※（目的・理由・内容）及び（成果・所感）は別途報告様式に替えることができる。
なお、（成果・所感）は、参加者全員が記入する。

第19回 全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 視察研修報告

会派 伊勢崎市議会公明党

氏名 田部井 美晴

視察年月日 令和6年10月9日～令和6年10月11日

視察先 岩手県盛岡市

<主権者教育の新たな展開>

◎議長会による主権者教育の推進

- ・投票率の低下
- ・無投票当選の増加
- ・議員の性別や年齢構成の偏りなど

◎議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を一層推進すること。

◎いわゆる出前講座や模擬議会など議会自らが主体的に行う主権者教育の取組に対する支援を講ずること。

教育基本法（昭和22年）

良識ある公民たるに必要な政治的教育は、教育上これを尊重しなければならない。

○「政治的教養」とは（昭和22年）

知識・批判力・政治道徳・政治的信念

文科省通知「高等学校における政治的教養と政治的活動について」

・現実の具体的な政治的事象には、教師自身も教材としてじゅうぶん理解し、消化して客観的に取り扱うことに困難なものがあり、ともすれば教師の個人的な見解や主義主張がはいりこみおそれがあるので慎重に取り扱うこと。

文科省通知「高等学校等における政治的教養の教育と高等学校等の生徒による

政治的活動等について」

・現実の具体的な政治的事象も取り扱い生徒が国民投票の投票権や選挙権を有する者「有権者」という。

として自らの判断で権利を行使することができるよう、具体的かつ実践的な指導を行うことが重要。

◎議会は何をなすべきか

どれほどの資源を用意するのか 議会の「本来の」機能にとってどのような意味をもたせるのか。

若き市民の声をどのように受け止め、政策に活かすのか、議会には応答する責任があり、その対応が若き市民の政治や議会に対する信頼に直結する。

教育の機会として活かしたい高校側と、若き市民の参加を实りあるにしたい議会側との連携や調整も必要です。

議員と若き市民 = 高校生との形式的でない意見交換もなくてはならない。

高校、議会、なにより若き市民に価値のある機会にするために労力をかける価値がある。

日本財団が実施する「18歳意識調査」とWonder.Educationが実施した調査の結果

- ①政治に関心が特別低いわけではない。
- ②自分で国や社会を変えられと思っている。
- ③社会のために役立ちたいとそこそこ思っている。

政治に関心がない から選挙に行かないというよりも、どうせ変わらない から選挙に行かないということがわかる。

一方で社会のために役立ちたいとも思っている。

学校での主権者教育は選挙に関することや模擬投票体験が中心。その背景には「政治的中立」と「授業準備」というハードルがある。

13年間の主権者教育の取り組みについて

○ we city : こどものまち

- ・仮想のよのなかづくりを異世代の交流や学び合いを大事にしながら体験する。
- ・「納得解(自分の意見)」を深める。

○ こどもワークショップ : こどもの意見表明

- ・社会の課題についてワークショップをする。
- ・実際に行政の政策に反映してもらう。

○ こども議会 : 議員との交流会

- ・議員の仕事についてやフリートークなど、キャリア教育要素を入れた学びの場

政治家との交流は、こども達の政治意識の醸成に大きく影響する。

「自分の意見が聞いてもらえる」「自分のアイデアが反映されるかも」

日頃思っている事を話せる場所が必要だと考えます。若者(高校生)が考えている事がこれからの

未来を開いていく大きなカギだと思っています。

「政治とつながる」とは？

「政治」は「未来」

「政治とつながる」＝「未来とつながる」

「政治を考える」＝「未来を考える」



「自分の未来を創造する」

<盛岡市議会の取り組み>

平成29年7月 盛岡市議会高校生議会を開催しました。

- ・高校生が議会を経験する場所を設けたい。
- ・議員にとっても刺激を得る機会となる。

市政に関心をもち、思っている事、自由に意見交換 住み続けたい町をめざして取り組んできました。

<伊那市議会の取り組み>

平成30年の市議会議員選挙が無投票に。議員のなり手不足に危機感を抱く。

全議員参加の「魅力ある議会づくり検討会」を設置

開かれた議会を目指し、議会改革の一環として実施

【議会への関心を高めるための方策として】

若い世代、特に高校生に議会への関心を高めてもらうために、高校生の議会傍聴、高校生との意見交換等の企画を決定しました。

その中で「議員の感想」

- ・高校生の真剣に取り組む姿に感動。
- ・高校生の声を直接聞ける良い機会、今後も積極的に行っていきたい。

「高校生の感想」

- ・緊張したが話をしているうちに自分の意見を言うことができ、伊那市のことをよく知ることができた。
- ・議員さんと話すのは緊張したが、親身に聞いてもらえてアドバイスももらえた。
- ・将来、政治家になりたいと思った。など

「高校生からの意見・提案」

- ・議員と意見交換することの大切さを感じた。
- ・意見交換会のような場を生徒の方から申し入れできるようになると良い。
- ・学校に、市への意見箱を置いたら、政治に興味を持つのでは。

- ・災害に校舎を避難所として利用することや、運営スタッフとして高校生が参画することは如何か。

意見交換に参加した高校生による請願の提出



全会一致で採択

高校生からの要望を執行部へ

通学路の外灯増設の要望 →

担当常任委員会として現地確認



執行部へ改善要望の提出

【課題】 高校生からの意見より

- ・議会はSNSをもっと活用すべき
- ・議事録は活字が多い。端的な内容にして読みやすいようにすることが必要。
- ・議員がやっていることをもっとアピールしてくれれば興味を持てる。
- ・意見交換会を定期的に行って、多くの意見を汲み取ってほしい。
- ・居場所を駅周辺に造ってほしい。など

<四日市市議会の取り組み>

- ・議会改革をしても投票率は上がらなかった。

正副議長立候補による所信表明(公約)

立候補者は、全議員に対して任期中に取り組みたい事項(公約)について表明



当選後、正副議長は表明した公約の実現に向けて取り組む義務を負う。

ワイ!ワイ!GIKAI も公約から始まった。

ワイ!ワイ!GIKAI とは?

Yokkaichi : 四日市

Youth : 若者

の二つのY(ワイ)

令和4年度 各常任委員会が、地域の高校・大学に出向いてテーマをもとに出前型意見交換会

「ワイ!ワイ!GIKAI」を開催しました。

ワイ!ワイ!GIKAI 開催までの流れ

- ・委員会で中学校を対象とする事を決定

- ・校長会役員会で企画を説明
- ・開催校決定
- ・正副委員長が学校を訪問し、打ち合わせ
- ・開催

3グループに分かれて、それぞれのテーマについてグループディスカッション

その後、各グループからディスカッションの内容と感想を発表

参加者全員で記念撮影

令和6年1月15日に教育民主常任委員会を開催

ディスカッションのテーマごとに中学生からの意見を整理し、今後の検討すべき課題を抽出して、
今後の論点を確認

令和6年2月29日に開催校の生徒が授業の一環で市議会を訪問

1月15日の所管事務調査報告書を生徒へ手渡し、また、教育委員会へも送付したことを報告。

その後、生徒は本会議一般質問を傍聴

<山鹿市議会の取り組み>

◎なぜ小学校でシチズンシップ教室を？

議員のなり手不足の要因 → どんな仕事なのかわからない。

「民主主義」を学ぶ → 政治に主体的に関わるために。

◎シチズンシップ教室で伝えたいこと

- ・市議会について知る。
- ・議員の仕事を理解する。
- ・選挙の意義や投票の大切さがわかる。

ポリポリ村のみんなのしゅぎの絵本を使って投票→開票→結果がわかりやすくなっている。

児童も絵と文字でわかりやすい方が聞こう、読もうという気持ちになります。

小学生から選挙が体験できる仕掛け絵本。

議会に興味を持ってもらえる様に何をしたらいいのか考えるととてもいいヒントがたくさんありました。

ポリポリ村のみんなのしゅぎ・きょうは選挙の日 ぜひ読んでみたいと思います。

小学生・中学生・高校生と共通でよっかいち市議会だより #こども号の発行 これは、とてもいいアイデアだと考えます。

絵がたくさんあり、とてもわかりやすく本市でも活用できたらいいなと思います。

視察研修報告

会派・氏名 市議会公明党 内田彰

10月9日、10日の両日にわたり、岩手県盛岡市で行われた第19回全国市議会議長会研究フォーラムは、近年、全国的に大きな課題となっている若者の政治への無関心と投票率の低下を踏まえて、「主権者教育の新たな展開」をテーマとして開催されたものであり、長野県伊那市・三重県四日市市、及び熊本県山鹿市より「シチズンシップ教室」などの先進的な取り組みが紹介された。

本市においても現在、投票率が急速に低下する中で、若者が議会をもっと身近に感じ、関心を持ってもらえる様、議員一人ひとりが努力してゆくべきと感じた研修でした。

視察研修報告

会派・氏名：市議会公明党 手島良市

視察年月日：令和6年10月9日（水）～10月11日（金）

視察先：第19回全国市議会議長会研究フォーラム IN 盛岡

令和6年10月9日（水）岩手県盛岡市

「第19回全国市議会議長会研究フォーラム」1日目

今回の大会のテーマは、「主権者教育の新たな展開」です。

開会式の後、基調講演「人口減少社会における地域の未来図」と題して、菅 義偉 第99代内閣総理大臣より講演がある予定でしたが、残念ながら国会の為、ビデオレターとして、挨拶がありました。

続いて、パネルディスカッションとして「地方議会の課題と主権者教育」と題して開始されました。

コーディネーターは、静岡大学人文社会科学部法学科の井柳美紀教授で、冒頭「主権者教育の新たな展開」と題してお話がありました。

パネリストの皆さんは、初めに、法政大学法学部の土山希美枝教師で、「誰がための主権教育」か、と題して説明がありました。

次に、一般社団法人 WONDER EDUCATION の越智大貴代表理事で、「若者の政治・社会への意識から考える主権者教育の必要性」と題して説明がありました。

次に、読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局の渡辺嘉久氏からは、人口減の未来等について幅広くお話がありました。

最後に、遠藤政幸盛岡市議会議長から「盛岡市議会の取組み」と題して、状況を説明がありました。

主権者教育の新たな取組や展開に、とても勉強になりました。

令和 6 年 1 月 10 日（木）午前中 岩手県盛岡市
「第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム」 2 日目

「第 19 回 全国市議会議長会研究フォーラム」2 日目が午前中に行われました。

今日は、課題討議「主権者教育の取組報告」について、コーディネーターは、東北大学大学院情報科学研究科の河村和徳准教授でした。河村氏は、地方議会と主権者教育の観点から、お話を進めて下さいました。そして、3 市議会から取組の報告がありました。

初めは、長野県伊那市議会の白鳥敏明前議長より、「高校生の議会傍聴と意見交換の取組」について報告がありました。

次に、三重県四日市市議会の諸岡寛第 83 代議長より、「主権者教育の取組について ～あなたと議会をつなぐ～」と題し、ワイ！ワイ！GIKAI についての報告がありました。ちなみに、「ワイ！ワイ！GIKAI」とは、Yokkaichi: 四日市 Youth: 若者の 2 つの Y(ワイ)になります。

最後は、熊本県山鹿市議会の服部香代議長より、「山鹿市議会が取り組んだシチズンシップ教室」～なりたい職業ランキングベスト 10 入りを目指して～について報告がありました。

令和 6 年 1 月 10 日（木）午後からは、「大船渡市・陸前高田市 東日本大震災被災からの復興」の視察に行きました。初日の今日は、

【奇跡の一本松】

東日本大震災で発生した津波により、約 7 万本と言われる高田松原の松のほとんどが流されてしまいましたが、その中で唯一耐え残ったのが「奇跡の一本松」です。津波に耐えて奇跡的に残った一本松でしたが、海水により深刻なダメージを受け、2012 年に枯死が確認されました。しかし、震災直後から、市民のみならず全世界の人々に復興のシンボルとして親しまれてきた一本松を、今後も後世に受け継いでいくために、陸前高田市でモニュメントとして保存整備しています。

【東日本大震災津波伝承館】

「命を守り、海と大地と共に生きる」を展示テーマに、東日本大震災津波により多くの尊い命を失った悲しみを繰り返さないために、先人の英知に学び、東日本大震災津

波の事実と教訓を世界中の人々と共有し、自然災害に強い社会を実現することを目指しています。

令和 6 年 1 月 10 日（木）視察 2 日目

「大船渡市・陸前高田市 東日本大震災被災からの復興」視察の 2 日目になります。

初めは、宿泊したホテルから徒歩で 2～3 分の所にある【株式会社キャッセン大船渡】で説明と見学をさせて頂きました。

大船渡市の中心市街地「大船渡地区」の震災からの復興、さらに震災前よりも活気にあふれる持続可能な市街地の形成を目指して、株式会社キャッセン大船渡は設立されました。持続可能な市街地の形成のために、キャッセン大船渡を中心として官民が連携し、社会基盤と市民の生活の場の再建およびコミュニティの再生を図りました。ハード・ソフト両面のまちづくりを実践し、地場産業の進出や販路の拡大にも取り組むとともに、エリアマネジメント等のノウハウを活かした長期的・継続的に地域活性化のための事業を行う仕組みを官民連携で開発しています。2021 年には、総務省が主催するふるさとづくり大賞の「団体表彰」を受賞しています。

次に【陸前高田市立博物館】に行き、学芸員の方から説明及び見学をさせて頂きました。

東北地方第 1 号の公立登録博物館として 1959 年に開館しました。東日本大震災により施設は全壊し、資料も壊滅的な被害を受けました。被災した資料は、全国の専門機関の協力を得て、約 56 万点のうち約 46 万点を救出し、それらに対する安定化処理及び修理作業を今日まで継続しています。被災した博物館は、同じく東日本大震災により壊滅的な被害を受けた海と貝のミュージアムと合築して新設し、発災から約 11 年 8 カ月後の 2022 年 11 月に開館しました。

初めに、博物館の屋上に上がり、街の全貌の説明を受けて、その後館内に戻り、いくつかの説明をしていただきました。

その中で、2011（平成 23）年の大津波で流され、アメリカ西海岸のクレセントシティ市に漂着した岩手県立高田高等学校の実習船「かもめ」が、現地の高校生の呼びかけにより、2013 年（平成 25）年に、陸前高田市内へ里帰りしました。また、陸前高田市を視察したケネディ駐日大使により、実習船に付着していたエボシガイとムラサキイガイの標本が、友好のしるしとして贈呈されました。

2018（平成 30）年には姉妹都市提携が結ばれ、今後の姉妹都市としてのさらなる交流が期待されます。

最後の視察先は、昼食を兼ねて「陸前高田 ワタミオーガニックランド」で説明を受けた後、昼食を頂きました。

この度の視察を通して、大船渡・陸前高田の豊かな自然・歴史・文化を、震災の記憶とともに未来へ伝え、地域に根差し、活力あるまちづくりを推進して行こうと頑張っている姿に、勇気と希望を頂いた視察になりました。

令和 6 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

9

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井美晴
支出年月日	令和6年10月18日(第3四半期)	支 出 額	172,650 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	第86回全国都市問題会議 参加 (10/16~10/18 姫路市) ※午前中から研修のため前泊		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

●お取引種別 ●取扱店 ●機 番 ●お 取 扱 日
振込 06-09-24
●お取引銀行(会社) ●お取引店 ●口 座 番 号

●お取扱枚数 03010000500000000000
●振込番号 ●処理番号 ●お取引金額
0022 0023 ￥39,000
●手 数 料 ●残高(ーがある場合は、お借入残高を表わします)
¥770
●お っ り ●説明コード ●ページ ●取引時刻
¥230 09:20
●ご案内

□座番号
受取人名) JTB

依頼人名 000361 イセキツキ カイ
コウメイトウ 様

会議参加費13,000円×3人=39,000円
※1人が参加キャンセルとなったが、取消手続き
期限後であったため、返金はなし

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

会議参加費 領収書

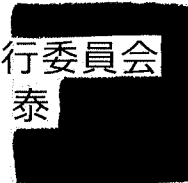
伊勢崎市議会公明党様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年10月16日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会長 清元秀泰



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号 9

会議参加費 領収書

伊勢崎市議会公明党 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10 月 16 日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会 長 清 元 秀 泰



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

会議参加費 領収書

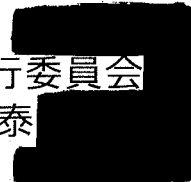
伊勢崎市議会公明党 様

金 13,000円

但、「第86回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和6年 10 月 16 日

第86回全国都市問題会議実行委員会
会 長 清 元 秀 泰



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

領 収 証

2024年10月 2日

伊勢崎市議会公明党 様

金75,480円

ただし、乗車券類（9月20日ご購入分）代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本庄早稲田801 No.000039

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

参加キャンセル1人の払いもどし手数料含む

領収書 兼 利用明細書

伊勢崎市議会公明党 様

領収金額	¥54,400
宿泊代預り金	¥54,400
小計	¥54,400
(10%対象 ¥54,400 内消費税 ¥4,945)	
(8%対象 ¥0 内消費税 ¥0)	
合計	¥54,400

* 軽減税率適用 ** 非課税対象

現金 ¥54,400

宿泊期間: 2024/10/16 - 2024/10/18

アパホテル<姫路駅北>

〒670-0926
兵庫県姫路市東駅前町98
TEL:(079)284-4111
FAX:(079)284-4112

アパホテル株式会社
登録番号: T4010401043403
取引番号: 241016000510314

担当者



収入印紙

本庄早稲田の杜第3

令 頁 収 証

精算機 #01 A 精算No.000037
車室番号 (自動車) 52
入庫時刻 2024年10月16日(水) 10:27
精算時刻 2024年10月18日(金) 18:05
駐車料金 A料金 3,000円

合 計 3,000円
(内税10%対象額 3,000円)
現金領収金額 3,000円
現金入金額 3,000円
釣銭 0円
またのご利用をお待ちしております。

株式会社ファースト・トラスト
登録番号 T1050001005884

第86回全国都市問題会議 開催のご案内

期 日：令和6年10月17日(木)・18日(金)

テーマ：健康づくりとまちづくり
～市民の一生に寄り添う都市政策～

会 場：アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

申込期間：令和6年7月26日(金)～8月9日(金)

（主 催）

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

姫 路 市

（協 賛）

公益財団法人 全国市長会館

開 催 要 領

1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、姫路市

【協賛】 (公財)全国市長会館

2. 開催日時・会議の内容(日程 4ページ、講師略歴 5、6ページ)

【第1日】 令和6年10月17日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)
基調講演、主報告、一般報告

【第2日】 令和6年10月18日(金) 9:30 開会 (開 場 8:30)
パネルディスカッション、行政視察(希望者のみ・有料)

3. 開催場所(会場アクセス 7ページ)

アクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター)

〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町143-2 TEL:079-263-8082

4. 議題(議題解説 8ページ)

「健康づくりとまちづくり ～市民の一生に寄り添う都市政策～」

5. 会議参加費

1名につき 13,000円

※ 1日目の昼食弁当代、会議配布資料代等を含みます。

※ 会議参加費は、事務局に代わり運營業務委託会社である株式会社JTBが代行收受します。

※ 10月1日(火)以降に参加を取消された場合は、会議参加費の返金はありません。

※ 悪天候や感染症の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。また、その場合も、会議参加費を返金できないことがあります。

※ 会議参加費の領収証は、会議当日にお一人様1枚ずつお渡しします。

6. 会議の参加・宿泊のお申込み(参加申込方法 13ページ、宿泊のご案内 20ページ)

下記の期間にWEB申込により受付します。13ページの申込方法を確認ください。

【申込開始日】 令和6年7月26日(金) 10:00 から

【申込締切日】 令和6年8月9日(金) 17:00 必着

【結果公開日】 令和6年8月26日(月) 13:00

※ 申込者が定員(2,000名予定)を超えた場合は抽選を行います。
(抽選対象者:市区議会議員(議長及びその随行者は除く)及び議会事務局職員)

※ 随行者についても参加申込みが必要です。

※ 庁内LANのセキュリティ等の関係で参加申込専用ページにアクセスできない方に限り、メールでの受付を行います。(回答は5営業日以内にメールにて行います)

7. 行政視察のお申込み（行政視察のご案内 24 ページ）

10 月 18 日（金）会議終了後に会議運営委託会社が主催し、募集する「行政視察」を実施します。こちらは任意の参加で、別途参加料金を負担いただきます。

A～F の 6 コースを設定しておりますので、24 ページの「行政視察のご案内」をご参照ください。

※ 悪天候や感染症の影響等により、催行を中止又は内容を変更する場合があります。

※ 参加申込が多数の場合、より多くの都市（団体）の方に参加いただくため、一団体あたりの参加人数の調整を行います。

※ 最少催行人員に満たない場合は催行中止となります。

8. その他

宿泊代金・行政視察代金の領収証は、会議終了後から 11 月 30 日（土）まで参加申込専用ページにて発行可能です。

9. 問合せ先

(1) 会議参加申込・宿泊・行政視察について

株式会社JTBビジネストラנסフォーム「第 86 回全国都市問題会議」係
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 6 階
TEL:03-5949-1358
Email:toshimondai2024@jbx.jtb.jp
営業時間:月～金曜日 10:00～17:00（土・日・祝祭日は休業）

(2) その他会議に関することについて

第 86 回全国都市問題会議実行委員会事務局
〒670-8501 兵庫県姫路市安田四丁目 1 番地
姫路市政策局企画政策室 担当:阿曾、^{おおなか}太中、中村
TEL:079-221-2594(直通)

日 程

第1日 10月17日（木）

9:30	開 会 式	
9:50	基 調 講 演	生物学者・作家・青山学院大学教授 福 岡 伸 一 氏
11:00	主 報 告	兵庫県姫路市長 清 元 秀 泰 氏
12:00	(昼 食)	
13:10	一 般 報 告	筑波大学システム情報系教授 谷 口 守 氏
14:10	(休 憩)	
14:30	一 般 報 告	千葉県流山市長 井 崎 義 治 氏
15:30	一 般 報 告	兵庫県立大学副学長 畑 豊 氏
16:30	(終 了)	

第2日 10月18日（金）

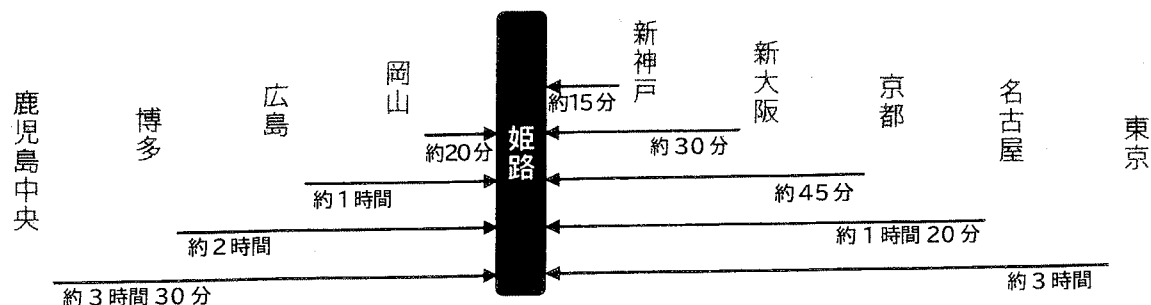
9:30	パネルディスカッション	
	〔コーディネーター〕	
	中央大学法学部教授	宮 本 太 郎 氏
	〔パネリスト〕	
	高岡病院児童精神科医	三 木 崇 弘 氏
	NPO法人日本栄養パトネット理事長	奥 村 圭 子 氏
	長野県茅野市長	今 井 敦 氏
	大阪府泉大津市長	南 出 賢 一 氏
11:50	閉 会 式	
閉会後	行 政 視 察	【事前申込者のみ（有料）】

会場アクセス

■電車でお越しの場合

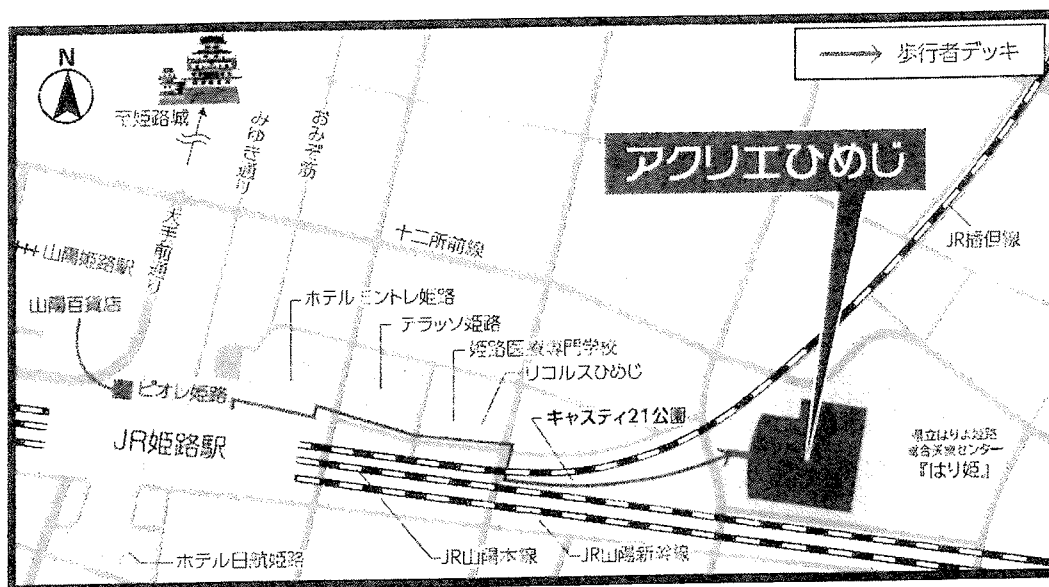
【新幹線】

新幹線「のぞみ」停車駅の「姫路駅」から歩行者デッキを経由して、徒歩約10分です。



【JR在来線】

- 大阪方面から約60分：[新快速] 大阪駅→(約20分)→三ノ宮駅→(約40分)→姫路駅
- 岡山方面から約85分：[普通] 岡山駅→(約65分)→相生駅→(約20分)→姫路駅



■乗用車をご利用の場合

アクリエひめじに駐車場はございますが、本会議専用の駐車エリアはございません。できる限り公共の交通機関でのご来場をお願いします。

■その他

その他アクセス詳細につきましては、アクリエひめじホームページをご参照ください。

アクリエひめじ アクセス



URL: <https://www.himeji-ccc.jp/access.html>

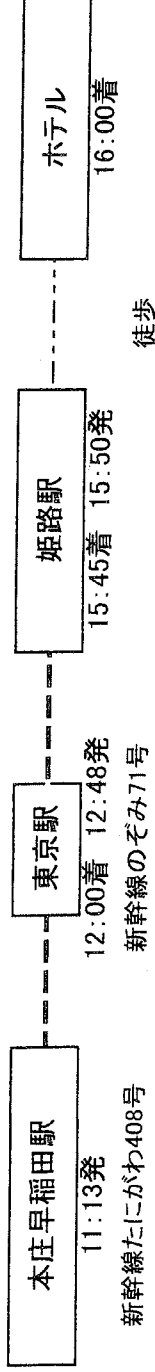


伊勢崎市議会 公明党 視察(第86回全国都市問題会議)日程表

10月16日(水):前泊

令和6年10月16日~18日

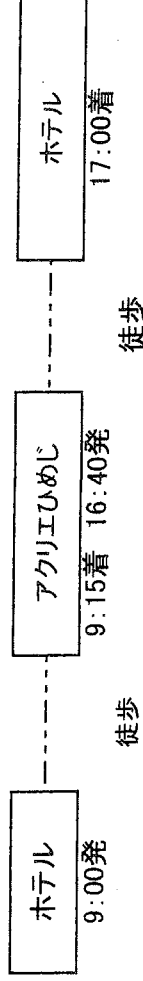
集合出発:伊勢崎市役所 10:20発



【宿泊先】

アパホテル姫路駅北
兵庫県姫路市東駅前町98
電話: 079-284-4111

10月17日(木):第86回全国都市問題会議



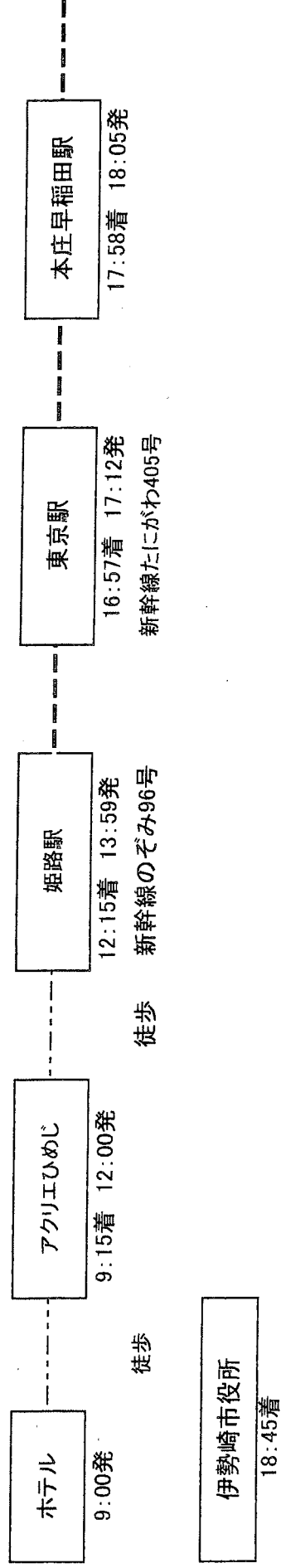
【会場】

アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター)
兵庫県姫路市神屋町143-2
電話: 079-263-8082

【宿泊先】

アパホテル姫路駅北
兵庫県姫路市東駅前町98
電話: 079-284-4111

10月18日(金):第86回全国都市問題会議



令和6年11月8日

視察等報告書

整理番号 9

会 派 名	公明党	報告者氏名	手島 良市
日 時	令和6年10月16日（水）～18日（金）		
事 項	第86回全国都市問題会議参加		
場 所	兵庫県姫路市（アクリエひめじ）		
参加者氏名	手島良市・田部井美晴		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※（目的・理由・内容）及び（成果・所感）は別途報告様式に替えることができる。
なお、（成果・所感）は、参加者全員が記入する。

視察研修報告

会派・氏名：市議会公明党 手島良市

視察年月日：令和6年10月17日（木）～10月18日（金）

令和6年10月17日（木）兵庫県姫路市

「第86回 全国都市問題会議 第1日」

テーマ 『一健康づくりとまちづくりー』

～市民の一生に寄り添う都市政策～

この日の午前中は、開会式・基調講演・主報告が行われました。

初めに、開会式では、開会挨拶を全国市長会会長の松井一實広島市長が、開催市市長挨拶を清元秀泰姫路市長から挨拶がありました。続いて来賓として、服部洋平兵庫県副知事より祝辞を頂戴しました。

次に、基調講演を生物学者・青山学院大学教授の福岡伸一氏による、「生命を捉えなおす 一動的平衡の視点から一」と題して講演がありました。

現代人が生命（いのち）の問題を考えると、当たり前のこととしている前提がある。機械論的生命観といってもいい。しかし、この考え方は、私たちの身体を考える上で、本当に正しい生命の見方なのだろうか。

ユダヤ人科学者のルドルフ・シェーンハイマーは、生命の姿は機械論とは違う、もう一つの画期的な生命観だった。彼は、生命が、流れの中にあることを明確なかたちで最初に示した科学者だった。

大事な事として、

- ・創ることよりも、壊すことを優先している（エントロピー増大則の「先回り」）
- ・生命現象では、あらゆるものが壊されることを予定されて創られている。

次に、主報告として、兵庫県姫路市長の清元秀泰氏から、『市民の「LIFE」(命・暮らし・一生)を守り支える姫路の健康づくりとまちづくり』と題して報告がありました。

- 1、はじめに
- 2、人生 100 年時代の到来へ
～健康づくりの重要性～
 - (1)日本の平均寿命
 - (2)当市の健康寿命
 - (3)健康とは
 - (4)健康がまちの活力を生み出す
- 3、健康づくりに資する当市の取組み
 - (1)市民による主体的な介護予防を促進
 - (2)ウォーカブルなまちづくり
 - (3)ICTを活用した健康づくり
 - (4)未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援
- 4、終わりに

続いて、三人の方から順次一般報告がありました。

初めは、「生き物から学ぶ健康なまちづくり」と題して、谷口守筑波大学システム情報系教授から報告がありました。

- 1、はじめに
- 2、市民の健康づくりにおけるまちづくりの重要性
- 3、バイオミメティクス(生物模倣)への展開
- 4、都市は病気？
 - 1.循環不全
 - 2.肥満
 - 3.骨粗しょう症
 - 4.がん
- 5、競争から協調へ

大事な事として、以下の循環が「健康まちづくり」の基本、歩く習慣のある健康な市民⇄都市自体の健全性(良い歩きを誘発する都市体型)

次に、「都市そのものを健康にするまちづくり ～ストレスを軽減し、リフレッシュできるまちへ～」と題して、井崎義治千葉県流山市長から報告を頂きました。

- 1、「健康都市」という考え方との出会い
- 2、つくばエクスプレス沿線区画整理事業で失う緑を回復する方策はないか
- 3、環境価値・景観価値を高める「グリーンチェーン制度と認定制度」
- 4、最後に

流山市は、全ての市民にとってストレスを軽減し、リフレッシュができる健康的なまちづくりを進めます。

最後に、「IT/AI の健康分野への適用例 ～姫路市の健診データ解析と歌唱による誤嚥予防～」と題して、畑豊兵庫県立大学副学長から報告がありました。

- 1、2008～2012 年の姫路市の健康
 - (1)統計解析結果
 - (2)ファジィ論理による健診データ評価
 - (3)ファジィ値を用いた解析結果
 - (4)ファジィ統合検査指数の導入
- 2、AI による嚥下解析とその歌唱による誤嚥への挑戦
- 3、まとめ

令和 6 年 10 月 18 日（金）兵庫県姫路市

「第 86 回 全国都市問題会議 第 2 日」

全国都市問題会議の 2 日目は、パネルディスカッションが行われました。

コーディネーターは、中央大学法学部教授の宮本太郎氏で、「健康づくりによるまちづくり パネルディスカッションにあたって」と題して話がありました。

- 1、パネルディスカッションの課題
- 2、“健康”の定義の変遷
 - (1)病気？健康？中間ゾーンの膨らみ
 - (2)ライフサイクルを通してのケア

(3) ポピュレーション・アプローチと「場」づくり

(4) デジタルも活用した医療・ケア連携

3、健康づくりからまちづくりと市民参加

パネリストは、以下の4人の方々です。

初めに、高岡病院児童精神科医の三木崇弘氏です。三木氏は、「心理社会面から見た、子どもの健康」と題して、話されました。

1、はじめに

2、“健康”の定義の変遷

3、“不健康”な子どもたち

4、まち、コミュニティ、ひと

5、コミュニティ(ソフトのソフト)をつくるための、行政(ソフトのハード)

6、おわりに

次に、NPO 法人日本栄養パトネット理事長の奥村圭子氏です。奥村氏は、「食を切り口とした1人1人の望む暮らしを支援する栄養パトロール事業」と題して、話されました。

1、誰も取り残さない食の支援「栄養パトロール」

2、本人の夢や希望を支援するための栄養介入の実際

3、「栄養パトロール」の発展

(1) 愛知県日進市栄養パトロール

「保健事業と介護予防の一体的実施事業」

(2) 山梨県山梨市栄養パトロール

「重層的支援体制整備事業」

4、まとめ

次に、長野県茅野市長の今井敦氏です。

今井氏は、『未来型「ゆい」で紡ぐ健康高原都市・茅野の構築』と題して、話されました。

1、茅野市の紹介

2、湯治場、静養地として栄えた歴史

- 3、地域包括ケアシステムの構築
- 4、人口減少・超高齢化の進展と「若者に選ばれるまち」
- 5、国家戦略特区への挑戦
- 6、「健康」を軸にした未来型「ゆい」の創造
- 7、「デジタル田園健康特区」による3つの健康の実現
- 8、「社会インフラの健康」が実現する「まちの健康」
- 9、今後のまちづくりの方向性について
- 10、最後に

最後は、大阪府泉大津市長の南出賢一氏です。南出氏は、『「未病予防対策先進都市」をめざした「官民連携」「市民共創」のまちづくり』と題して、話されました。

- 1、はじめに
- 2、泉大津市のめざす姿(ビジョン)
- 3、「未病予防対策先進都市」をめざし
(泉大津市健康づくり推進条例の制定)
 - (1)健康状態の見える化
 - (2)学びの場の充実
 - (3)食育の推進
 - (4)多様な選択肢の提供
- 4、泉大津市の新型コロナウイルス感染症対策
- 5、終わりに

以上のような内容で、パネルディスカッションは終了しました。

2024年度から2035年度までの12年間は、「健康日本21（第三次）」による新たな健康づくり施策が展開されることとなり、我が国の健康づくり政策は新たなフェーズへと突入していくことになります。新計画には、「すべての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンとして掲げられており、それを「誰一人取り残さない健康づくり」と「より実効性をもつ取組」の2つの柱から実現するよう定められています。人生100年時代を迎え、また社会・生業・居住それぞれの空間が多様化する今日において、自治体が

健康づくり政策の中で、個々人の健康をどう捉え、どのように寄り添っていくのか、そして市民 1 人 1 人の健康づくりを自治体経営にどう取り組むのか、試行錯誤が求められます。

新たな時代の「健康づくりとまちづくり」を考える課題について、今回の都市問題会議で学識者や都市行政関係者等による多面的な報告や討議は、大変参考になる二日間になりました。本市においても、「誰一人取り残さない健康づくり」と「より実効性をもつ取組」の 2 つの柱を実現できるようなキッカケになる都市問題会議になりました。

会派・氏名：市議会公明党 田部井 美晴

健康づくりとまちづくり

～市民の一生に寄り添う都市政策～

姫路市の取組の中で、市民による主体的な介護予防を促進。生活習慣病の改善並びに各種疾病の早期発見および重症化予防。がんや糖尿病、心疾患を合わせると、25%以上の方が、これらの疾病が原因で介護が必要な状態に陥っています。こうした疾病は、食生活や運動、飲酒・喫煙などの生活習慣病と関係しています。若い世代の子宮がん検診の受診率向上を図るため、20歳から30歳までの2歳刻みで検診費用無料化、そして20歳代の子宮がん検診未受診の方への自己採取 HPV 検査キットの送付、今年度は、子宮がんのリスク要因を解明するためのゲノム検査も新たに実施している。若者そして未来を担う子どもたち、未来の創り手となる子どもたちが、すくすく成長するためには、ライフステージに応じた健康づくりを幼少期から継続的に支援していく事が重要です。全国の自治体で共通に考えている事だと思います。これからも、子どもから高齢者までの生涯にわたる市民の健康づくりに取り組んでいく大切さを学び、とても勉強になりました。

令和 6 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

10

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井美晴
支出年月日	令和6年10月20日 (第3四半期)	支 出 額	4,200 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 ④ 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	全国農業新聞購読料 (令和6年10月分～令和7年3月分)		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 証

伊勢崎市議会 公明党 様

金 4200 円 也

但し、全国農業新聞購読料
(R6.10月～R7.3月分)として

上記金額を領収いたしました。

令和 6年 10月 20日

伊勢崎市農業委員会
会長 重田 博之

令和 6 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号 14

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井美晴
支出年月日	令和6年/2月22日 (第3四半期)	支 出 額	35,700 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 ⑧ 事務所費		
備 考	インク代		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 証

2024年12月22日(日) 17時17分

伊勢崎市議会公明党様

金額 ¥35,700

(内消費税等 ¥3,245)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥35,700

(内消費税額 ¥3,245)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥35,700

(内消費税等 ¥3,245)

現金お預かり ¥40,000

お釣り ¥4,300

登録番号:T6050001000897

株式会社ケースホールディングス

ケースデンキ本庄店

電話番号 0495-25-6020

販売担当者

店コード 2200001111813

売上伝票番号 2310006469533

令和 6 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号 15

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井美晴
支出年月日	令和6年12月23日(第3四半期)	支 出 額	2,365 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 ⑧. 事務所費		
備 考	文房具代(修正テープ、ホチキス、クリップ)		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 証

伊勢崎市議会公明党様

No. 10013774
登録番号: T5011001027621

金額

¥2,365-

(10%対象税込 ¥2,365 内消費税等 ¥215)
但し 品代()として
上記金額正に領収いたしました。
種別: 現金・他

取扱者

〈お買上日: 2024年12月23日〉
2024年12月23日 榑口フト 深谷ロフト
0372*1001*37737 電話: 048-572-6210 (代表)

